

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

防塵タイプ FSB
組替仕様 キーボードユニット付タイプ FSB-Y (G)

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
- 注意する
 - してはいけない
 - 必ず守る

■吊上げ時のご注意

警告	
<p style="text-align: center;"></p> <p>本品を吊上げる場合にはアイボルトを使用し、必ず 4ヶ所で吊上げ、45° 以上の角度で均一な荷重にしてください。 2ヶ所での吊上げや45° 未満の吊上げ角度、搭載可能質量オーバーは落下の恐れがあります。 FSシリーズ 吊上げ時の搭載可能質量: 500kg</p> <div style="text-align: center;"> <p>アイボルト</p> <p>45° 以上</p> </div>	<p style="text-align: center;"></p> <p>本品を連結した状態で吊上げないでください。変形・落下の恐れがあります。</p> <div style="text-align: center;"> </div>

■キャスター取付時のご注意

警告	
<p style="text-align: center;"></p> <p>ラック全体の質量を考慮してキャスターを選定してください。許容荷重を超えたり、追加加工などによって指定以外のキャスターを使用しますと、変形・破損・転倒する恐れがあります。</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>〔プレートタイプ〕</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>〔ねじ込みタイプ〕</p> </div> </div>	<p style="text-align: center;"></p> <p>キャスター取付けの際には、変形・破損防止のためラックのドア、側板、背面板を取外し、周囲の安全を確認の上、ラック本体を横倒ししてください。 また、取付作業は3人以上で行ってください。少ない人数で作業すると、けがの原因になる恐れがあります。</p>

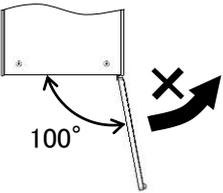
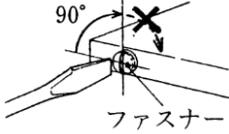
■設置時のご注意

 警告			
 アースせよ	感電防止のため、接地(アース)してください。		重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。重量物をスライドレール等により引出した場合、転倒の恐れがあります。また、引出しを2段以上同時に引出さないでください。
	耐震対策のためにM12 以外のアンカーボルトで固定しないでください。転倒・変形の恐れがあります。		

■コンセントバー・ファクトライン使用時のご注意

 警告			
 分解禁止	分解、改造をしないでください。感電や火災の原因になります。	 発火注意	プラグ付コードを引張らないでください。接触不良により火災の原因になります。
 発火注意	定格容量を超えないでご使用ください。超えた場合、焼損や火災の原因になります。		ファクトラインは、プラグを逆向きに接続しないでください。接触不良により火災の原因になります。

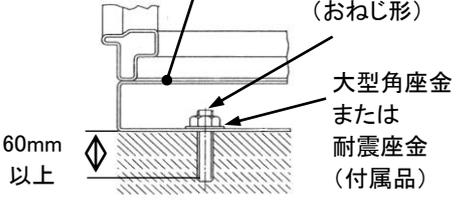
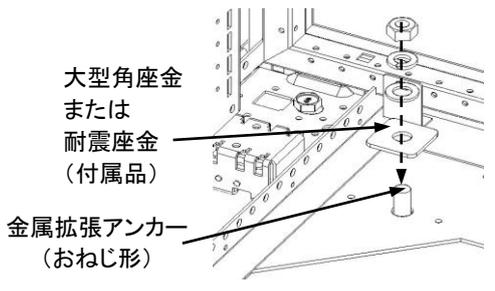
■使用上のご注意

 注意							
	配線用の穴加工、タップ加工等を加工した場合、防塵又はシールド性能が発揮できない恐れがあります。		ドア、側板、背面板は重量物です。けが防止のため着脱作業は2人以上で行ってください。 1人で作業するとけがの原因となる恐れがあります。				
	天井面へは局所的な荷重をかけないでください。変形の恐れがあります。		施錠する頻度が多い場合、キーの抜差しが固くなる恐れがあるため、キーあるいはシリンダーに定期的に鍵用潤滑剤を塗布してください。なお、潤滑剤を使用しない場合の施錠寿命は約1万回となります。 キーあるいはシリンダーの摩耗により交換が必要な場合は、別途ご用命ください。				
	ラック本体には、落下等の強い衝撃を与えないでください。衝撃によりヘコみや歪みが発生し、強度の劣化となる恐れがあります。		使用するねじは指定されたものを使用してください。 取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。				
	ドアの開閉角度は約100°です。扉を開けた状態で、右図の矢印方向にさらに荷重を掛けしないでください。蝶番部及びドアが変形・破損する恐れがあります。		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ねじ呼び</th> <th>適正締付トルク N・m※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皿ばねワッシャー付ナット M5</td> <td>1.5~2.0</td> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>2.9~3.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、S タイプねじにおいて締め付け時の初期トルクはこの限りではありません。</p>	ねじ呼び	適正締付トルク N・m※	皿ばねワッシャー付ナット M5	1.5~2.0
ねじ呼び	適正締付トルク N・m※						
皿ばねワッシャー付ナット M5	1.5~2.0						
M5	2.9~3.9						
	ハンドルの鍵について、施錠・解錠位置以外では、キーを無理に引抜かないでください。 無理に引抜くと、キーが破損する恐れがあります。		台板取付け用ファスナーは90°以上回さないでください。90°以上回すと破損の原因になります。				
	機器をマウントアングルのみで固定する場合は、機器の質量が1U(1H)あたり5kg以下としてください。 5kgを超える場合はL型レールなどを併用し、固定してください。		次のような場所では使用しないでください。故障の原因になります。				
	※機器の質量が5kg以下であっても形状(奥行寸法)や重心位置、施工時の取扱いなどによって機器後部が下がる場合があります。		<ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所・塵埃やオイルミストが多い場所 ・振動、衝撃のある場所・ノイズ、電界、磁界の強い場所 ・水滴のかかる場所 				

■キーボードユニット使用時のご注意

⚠ 注意	
	テーブルを閉じる際、キーボード取付ベースとボデーとの間で指をはさまないように十分注意してください。けがの原因になります。
 分解禁止	分解・改造をしないでください。破損・変形・落下の原因になります。
	キーボード取付ベースにはキーボード及びマウス以外の物を載せないでください。
	キーボード取付ベースの上に乗ったり、手をついたり、足をかけたりしないでください。破損・転倒の原因になります。
	テーブルの開閉動作は、必ず最後までテーブルを手で支えてゆっくり行ってください。ブレーキステーやスライド蝶番が破損したり、キーボードやマウスが故障する原因になります。

■施工上のご注意(アンカー固定など)

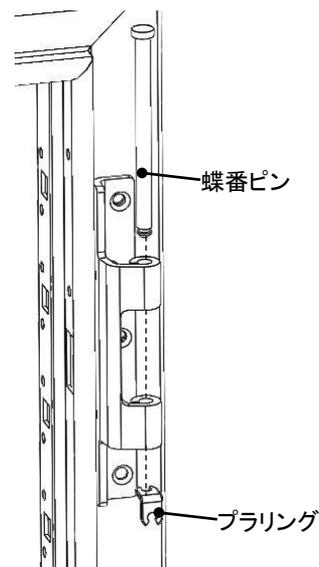
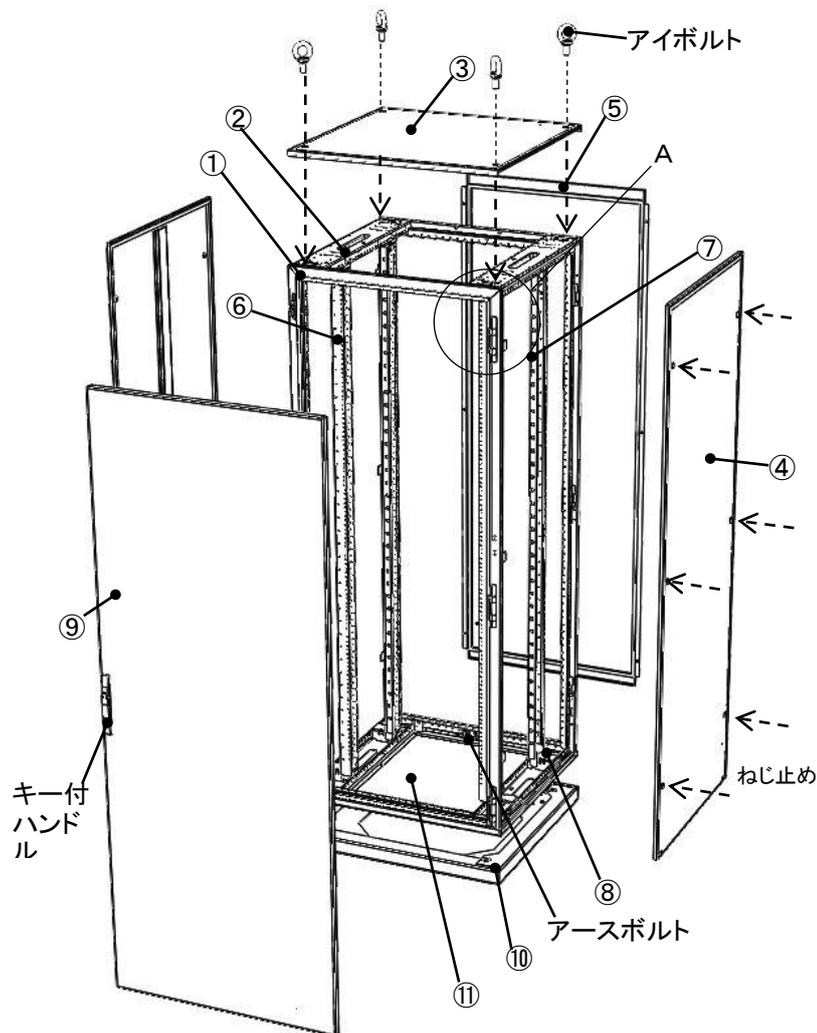
⚠ 注意					
	ベース底面のアンカーボルト用取付穴4-Φ16を使用し、M12アンカーボルトにて床面に4ヶ所固定してください。また、施工の際はフットを外してください。				
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>最小埋め込み深さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボルト径 M12</td> <td>60mm</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">あと施工アンカー施工例</p>  <p>ラック本体底面 金属拡張アンカー (おねじ形)</p> <p>大型角座金 または 耐震座金 (付属品)</p> <p>60mm 以上</p>		最小埋め込み深さ	ボルト径 M12	60mm
	最小埋め込み深さ				
ボルト径 M12	60mm				
	必ず付属の大型角座金または耐震座金を使用してください。使用しない場合、激しい地震などで転倒・変形の恐れがあります。				
	ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。設置に不備があると、ドアの開閉及び機器搭載に支障をきたす恐れがあります。				
	ラックを基台等へ固定する場合も付属の大型角座金または耐震座金を使用して固定してください。				
	<p style="text-align: center;">大型角座金、耐震座金使用図</p>  <p>大型角座金 または 耐震座金 (付属品)</p> <p>金属拡張アンカー (おねじ形)</p>				

■輸送上のご注意

⚠ 注意	
	ラック内に機器を搭載した状態での輸送はしないでください。ラック及び機器の破損の恐れがあります。
	本製品をベルトなどで荷台に固定する場合は、締めすぎないようにしてください。特に締めすぎを認識できないレバーブロックなどの荷締器具は使用しないでください。締めすぎにより、ドアの変形の恐れがあります。

■構成

A部詳細図



○仕様

部品名	材質	板厚	数量
① フレーム枠	鉄	1.6mm	-
② フレームフカサ	鉄	2.3mm	-
③ 天井板	鉄	1.6mm	1
④ 側板	鉄	1.6mm	2
⑤ 背面板	鉄	1.6mm	1
⑥ マウントアングル	鉄	2.3mm	2
⑦ マウントレール	鉄	2.3mm	2
⑧ レール取付アダプタ	鉄	2.3mm	8
⑨ ドア	鉄	2.3mm	1
⑩ ベース	鉄	3.2mm	1
⑪ ブラインドベース	鉄	1.6mm	1

(ご注意)

- ・フレームは全溶接構造ですので、分解や現地組立はできません。
- ・ドアの開閉方向を現地で変更することはできません。左開きで使用する場合は別途ご用意ください。

■付属品

名称	数量	備考
FSシリーズ 取扱説明書 (本紙) FSB、EC-FSB、FSB-Y 用	1	
キー 	1	ドアの施錠用
大型角座金 	4	アンカー固定時に使用

(ご注意)

- ・組替仕様、オプション実装(同送)、特注対応により付属品の数量、種類などを変更する場合があります。
- ・特注対応により耐震座金が付属されている場合は、耐震座金を使用してアンカーや基台への固定を行ってください。
- ・化粧ねじ(RD75)は付属されていないので別途ご用意ください。

■マウントアングル・マウントレールの移動方法

- ・マウントアングル及びマウントレールを取付けているレール取付アダプタ(上下各 4 個)のねじ(六角ボルトM6 24 個)を取外しますと、マウントアングル・マウントレールの前後移動が 20mm ピッチで可能です。

(ご注意)

マウントアングル、マウントレール間のピッチを変更しますと、下記「表1」のオプションが取付けできない場合があります。

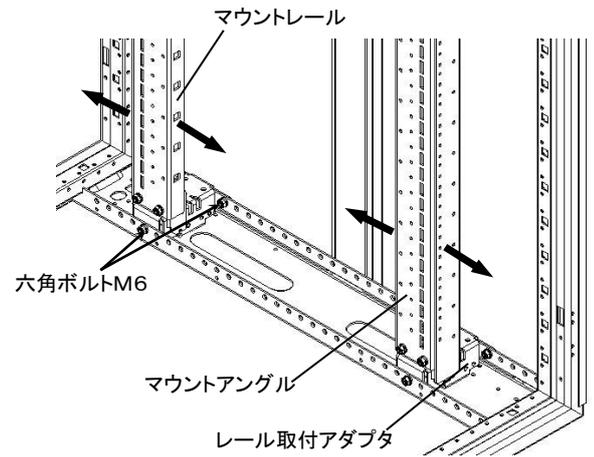


表1

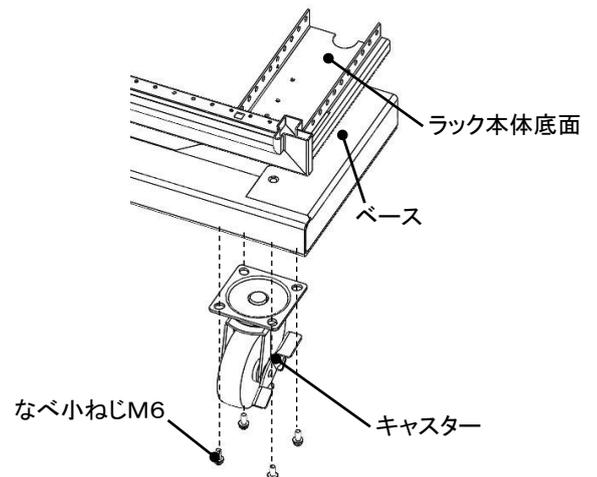
スリット付台板セット..... (RD152-□)	重量用台板セット..... (RD151-□)
スリット付スライド式台板セット..... (RD162-□)	重量用スライド式台板セット..... (RD161-□)
山型レール..... (RD62-□)	L型レール..... (RD65-□)
線止めバー..... (RD83-D□)	ケーブルトレイ(奥行用)..... (RD875-D□)

■各種オプションの取付方法

(1) キャスター(RD72-10、10S)

ベース底面のキャスター取付用穴4-M6に取付けます。

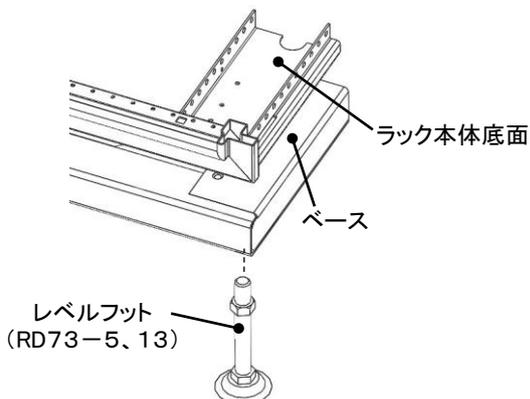
キャスター取付部詳細図



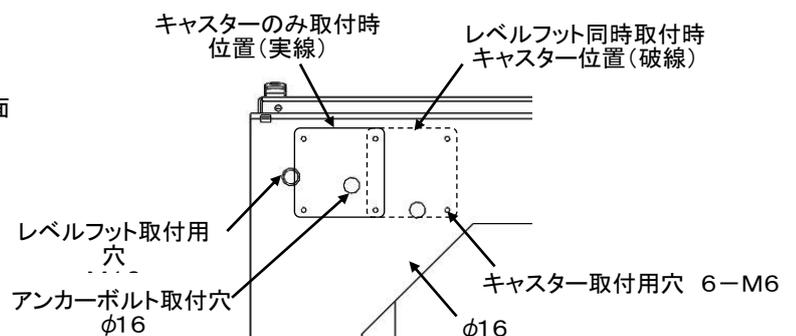
(2) レベルフット(RD73-5、13)

- ・ベース底面のレベルフット取付用穴M16に取付けます。
- ・RD73-13は、キャスターと同時取付けの場合に使用します。

レベルフット取付部詳細図

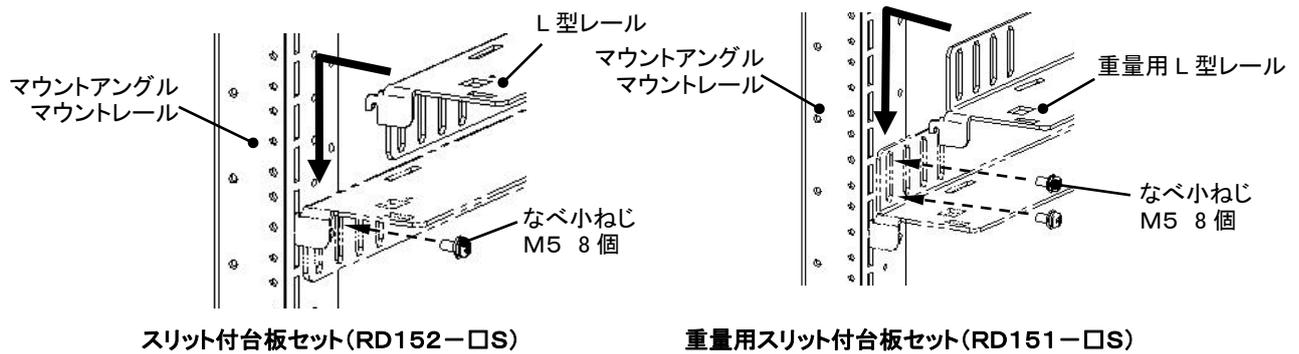


キャスター・レベルフット取付部詳細図

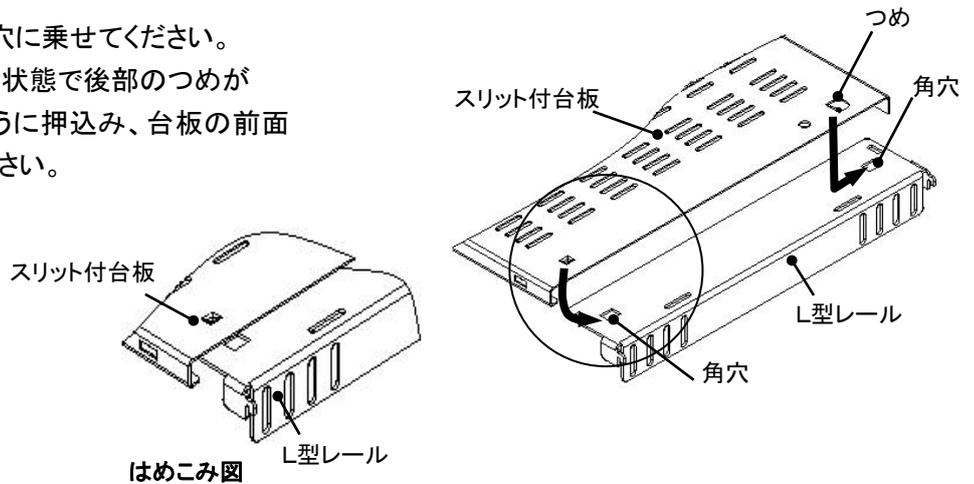


(3)スリット付台板セット(RD152-□S)・重量用台板セット(RD151-□S)

①L型レール(重量用L型レール)をマウントアングル(マウントレール)に引掛け、なべ小ねじM5にて固定してください。

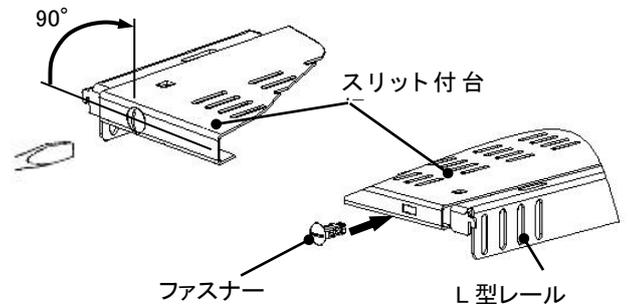


②台板のつめをL型レールの角穴に乗せてください。
台板の前側を20mm 持上げた状態で後部のつめがL型レールの角穴にかかるように押込み、台板の前面をL型レールにはめ込んでください。



③ファスナーを前面の穴に差し込み、マイナスドライバー等で時計回りに90°回転させてください。

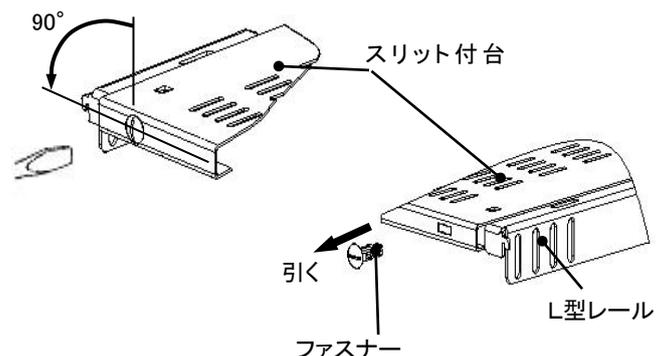
⚠ 注意	
	台板取付用ファスナーは90°以上回さないでください。90°以上回すと破損の原因になります。



④台板を外す際は、ファスナーを反時計回りに90°回転させロックを解除します。ファスナーを前面に引いた状態で台板を外してください。

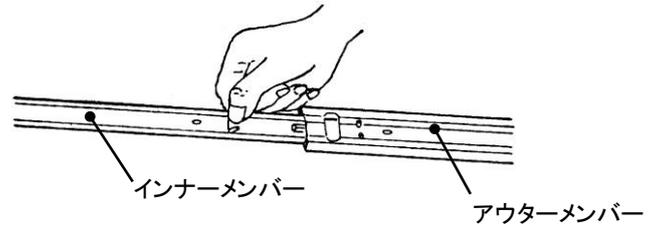
(ご注意)

台板に物を置く際は、耐震対策として固定ベルト(RD821)などで固定してください。

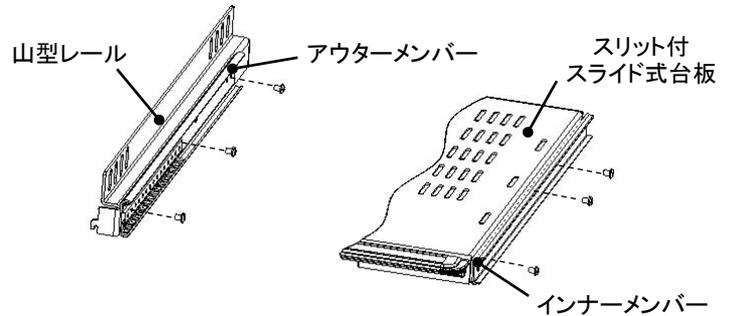


(4) スリット付スライド式台板セット(RD162-□S)

- ①スライドレールのインナーメンバーを引出します。
ロックを解除し、インナーメンバーをアウターメンバーから
取り外してください。



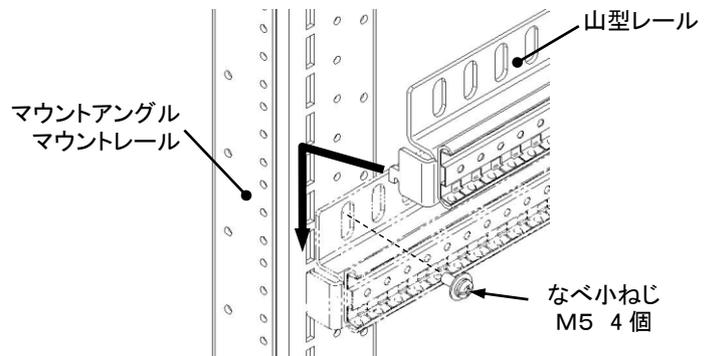
- ②山型レールにアウターメンバー、スライド式台板に
インナーメンバーをねじ止めしてください。



- ③山型レールをマウントアングル(マウントレール)に
引掛け、なべ小ねじM5にて固定してください。
最後にスライド式台板をはめ込んでください。

(ご注意)

- ・取付け後、2~3回スライドさせスムーズに
出入れできるか確認してください。
- ・スライド式台板に物を置く際は、耐震対策として
固定ベルト(RD821)などで固定してください。

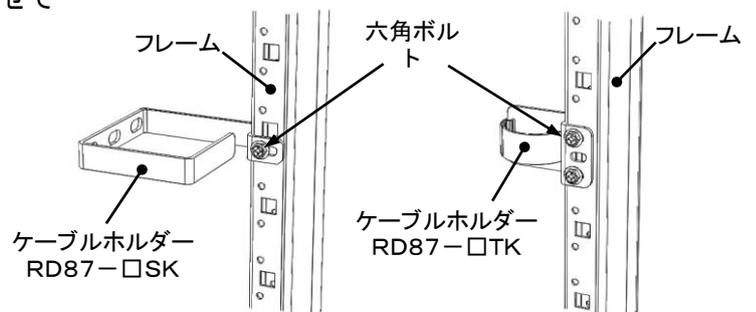


(5) ケーブルホルダー(RD87-□SK/□TK)

ケーブルホルダーをフレームの丸穴(φ4.6)にあわせて
六角ボルト(Sタイト)M5にて固定してください。

(ご注意)

ラックの機種により、取付けができないケーブル
ホルダーがあります。別途ご相談ください。



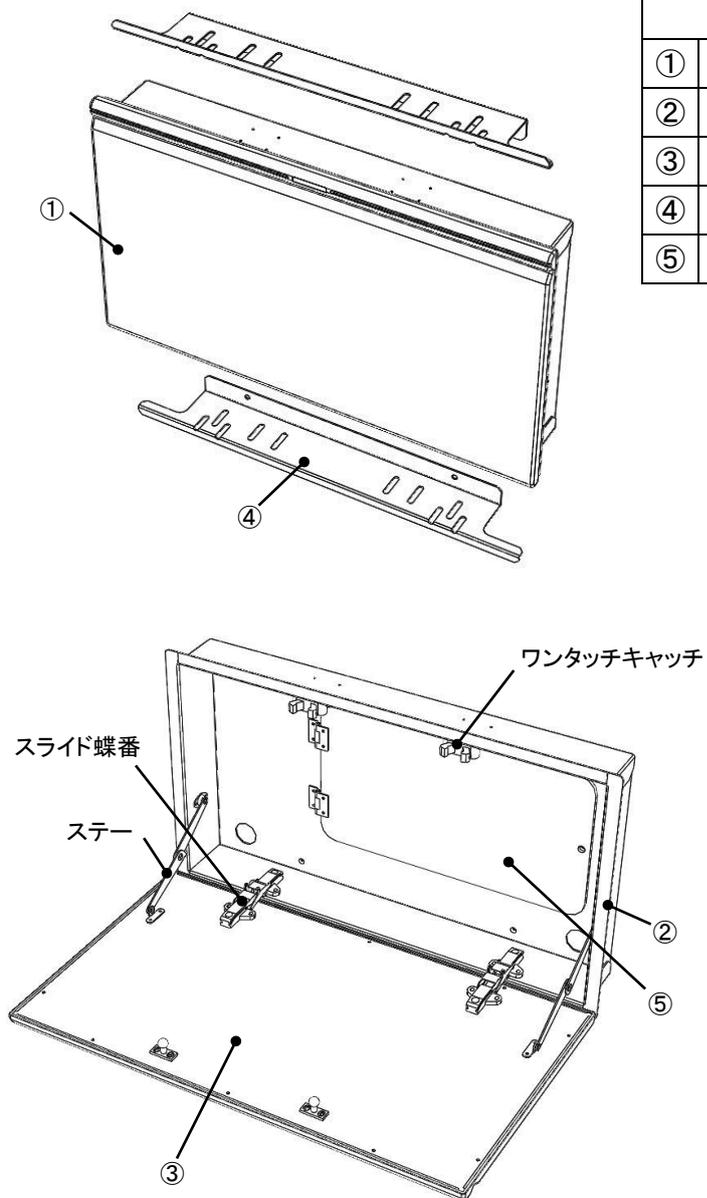
□組替仕様・キーボードユニット付タイプ[FSB-Y(G)]について

■構成

○仕様

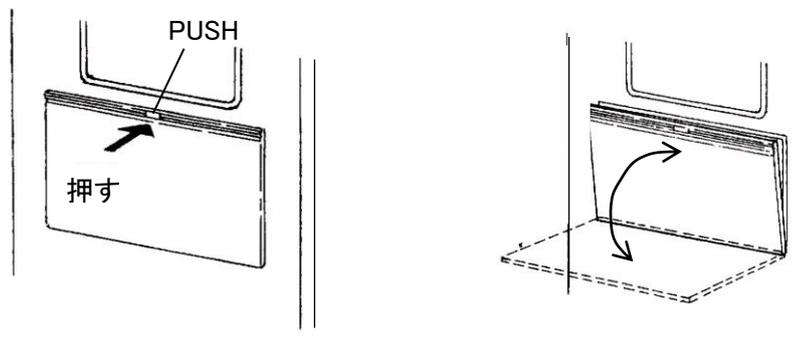
	部品名	材質	板厚	数量
①	テーブル	ABS樹脂	—	1
②	ボデー	鉄	1.6mm	1
③	キーボード取付ベース	鉄	1.6mm	1
④	ボデー固定金具	鉄	1.6mm	2
⑤	アクリル扉	透明アクリル	4.0mm	1

付属品:マジックテープ … 1個(キーボード固定用)



■開閉方法

- ・テーブル中央上部の「PUSH」部分を押すとテーブルが手前に出ます。
そのまま引下ろしますと開きます。また、閉じる際も中央部分を持って閉めてください。

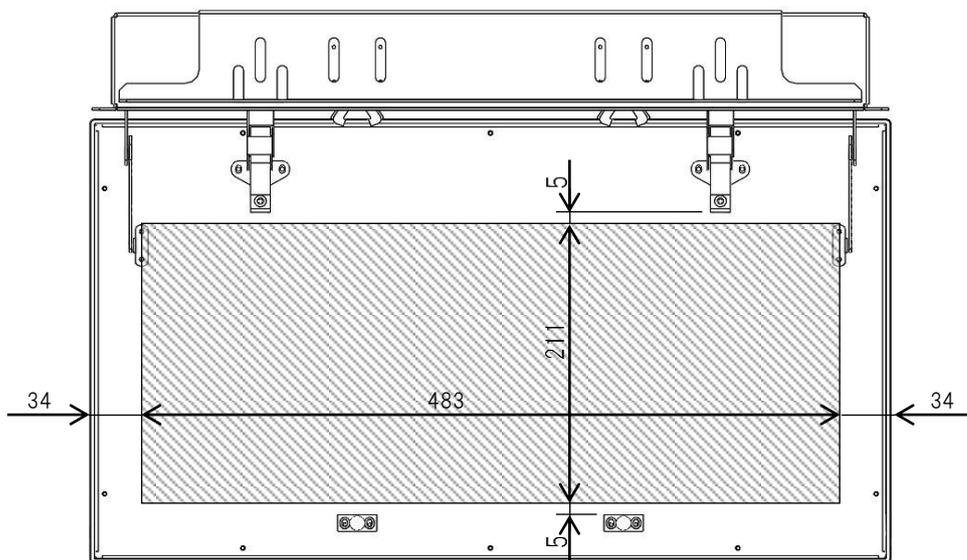


⚠ 注意	
⚠	<p>テーブルを閉じる際、キーボード取付ベースとボデーとの間で指をはさまないように十分注意してください。けがの原因になります。</p>
!	<p>テーブルの開閉動作は、必ず最後までテーブルを手で支えてゆっくり行ってください。ブレーキステーやスライド蝶番が破損したり、キーボードやマウスが故障する原因になります。</p>

■キーボード取付方法

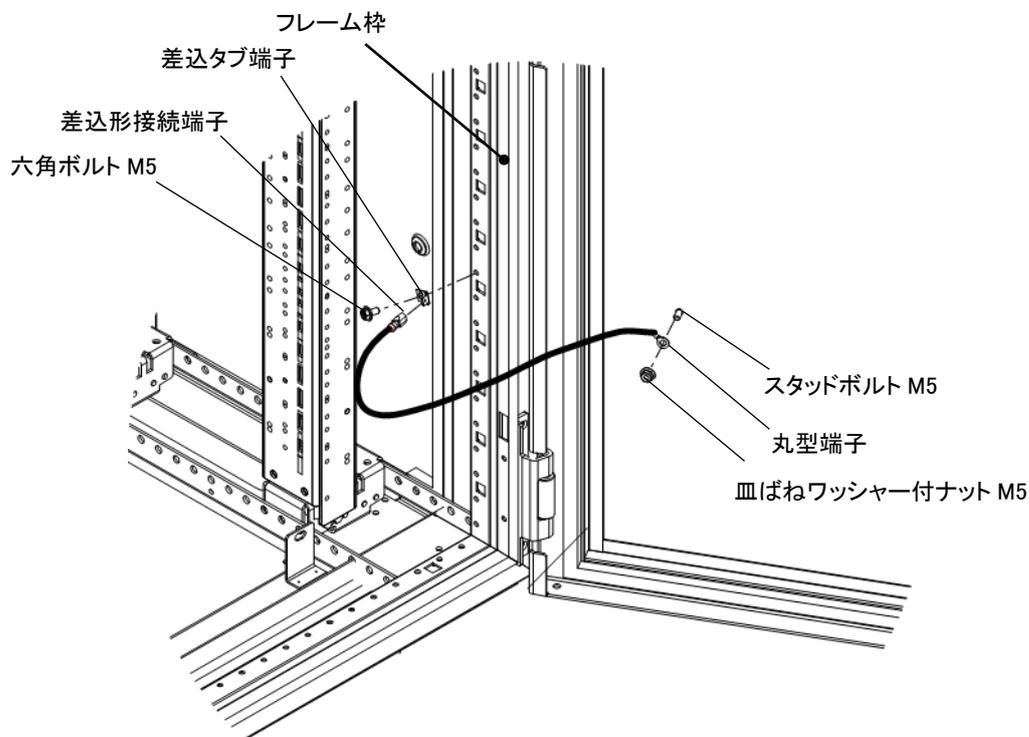
- (1) 付属品のマジックテープを 50 mm程度に切ってください。
- (2) キーボードユニット裏面の4コーナーにオス、メス両方が付いた状態で貼付けして下さい。

キーボード取付有効スペース



■アース線【RD891-20C】

- 1.ラック本体のフレーム枠の取付穴(Φ4.6)へ、差込タブ端子を付属の六角ボルト M5 で取り付けてください。
- 2.外装パネルのスタッドボルト M5 へ、アース線の丸型端子側を付属の皿ばねワッシャー付ナット M5 で取り付けてください。
- 3.アース線の差込型接続端子を、1.でフレームに取り付けた差込タブ端子に接続してください。



⚠ 注意



取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじ呼び	適正締め付トルク N・m※
皿ばねワッシャー付ナット M5	1.5~2.0
M5	2.9~3.9

※ただし、S タイプねじにおいて締め付け時の初期トルクはこの限りではありません。

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL(0561)64-0152

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2021年10月

B946711955

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION